

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION NEWS

日刊建設工業新聞

2018年(平成30年)

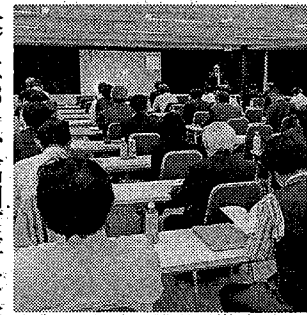
11月19日月曜日

第19551号

50人が永久アンカー工法学ぶ

VSL協会技術講習会

VSL協会(田中茂義会



長)は13日、福岡市博多区のTKP博多駅前シティセンターで技術講習会を開いた。写真。約50人が参加した。VSL永久アンカー工法について見識を深めた。

開会あいさつで同協会の大宮正弘理事は、日本に導入されて50年の歴史があるVSL工法には多数の実績があるとし、施工事例を紹介した上で、「グラウンドアンカー工法の一般的な定義や、VSL永久アンカーと従来型との違いについてさらに理解を深めてほしい」と述べた。

引き続き、同協会アンカー部会の技術委員がVSL永久アンカー工法の技術説明を行った。神戸大学大学院工学研究科の芥川真一教授は「情報を現場で見える化するOn-Site Visualizationの技術とその展望」と題して特別講演を行った。